



西小だより



10月号
3・10・4

- ・考える子
- ・やさしい子
- ・つよい子
- ・はたらく子



「五つの気で、協力し合った運動会」

校長 淵上 こそえ

前日の台風接近で開催が危ぶまれましたが、9月18日（土）、秋晴れのもと「田布施西小学校秋季大運動会」を開催することができました。

2学期が始まってすぐに練習を始め、厳しい残暑で熱中症予防のための水分補給や休憩の時間を取り練習時間が少なくなった日もあれば、雨が降って運動場で練習ができない日もあり、予定通り進まないことも多々ありました。そのような中でも、子ども達は集中して「元氣」に「根氣」強く練習に取り組み、本番の演技や競技では「本氣」の姿を随所で見せてくれました。また、練習でも本番でも「和氣」をもって協力し合う姿が色々なところで見られました。

特に応援合戦では、赤組・白組とも団長を中心とした応援団がみんなの分まで大きな声を出し、精一杯応援をしました。応援団の頑張りに他の子ども達も応え、きびきびとした動きや手拍子、ダンスパフォーマンスで「やる氣」あふれる見事な応援合戦を披露しました。

また、どの学年も練習時間の多くを費やして取り組んだ「表現」。1・2年生のかっこよく、元氣いっぱいの鬼滅の刃の曲に合わせたダンス、3・4年生の勇ましく、きびきびとしたソーラン節、5・6年生のメリハリのある一人技と、フラッグによる美しいマスケーム。どの学年も、心を一つにした「和氣」満載の演技でした。

運動会を通して、子ども達に達成感や成就感を味わわせたいと願い、私達教職員も全力で指導に当たってまいりました。本年度も様々な制約があり半日開催となりましたが、「元氣・本氣・根氣・やる氣・和氣」で、協力することの大切さや素晴らしさを体感することができた、まさにスローガンの通り「五つの気で、協力し合えた運動会」であったと思います。

実は前日、夜半の激しい雨に「これは、やはり延期だろうか・・・」とも考えましたが、1時過ぎには小雨になり、4時頃にはとてもきれいな星空になっていました。5時半に、PTA会長さんに学校に来ていただいて、開催を決定。朝早くから出勤してきた教職員が、薄暗い中で、運動場の水溜りに土を入れたり、スポンジで水を吸い取ったり、グラウンド整備をしたり。そうこうしている内に6時。開催を告げる煙火を打ち上げ、おやじの会の方々やPTA役員さん、有志の保護者の皆さんがどんどん集まってくださり、瞬く間にテントが立てられ、入場門が設置され、机や椅子が運び込まれ、お陰様で予定通り8時30分に開会式を始めることができました。子ども達が運動会で最大限に力を発揮できたのは、こうした早朝からのたくさんの皆様の協力と支援があつてのことでした。本当にありがとうございました。

山口県交通安全優良学校賞受賞

本校が、長年積極的に交通安全教育活動を推進してきたことと、子ども達が交通ルールを守り、安全に無事故で生活していることが認められ、右の写真のような表彰状と記念品をいただきました。

しかし、子ども達の話の聞くと、幸い大きな事故には至っていませんが、一步間違えば、自分がけがをしたり、相手にけがをさせたり、車や物を傷つけたりしかねない出来事は起こっているようです。

道路への飛び出しや、自転車の危険な乗り方は、大きな事故に繋がります。

学校でも指導しておりますが、ご家庭でもしっかり声掛けをお願いいたします。

今一度、交通ルールを守ることの大切さを肝に銘じ、今後も事故なく安全に生活してほしいと思います。

